

武藏國旧跡考 卷二

高野山
 聖林寺
 六甲山
 福毛
 及田

唐澤海之七集古茶

入井
 蓮原
 入林
 万石
 生爰
 金澤

沖上
 馬
 八幡
 の
 神奈川

矢口
 中延
 羽根
 子安
 聖

地番

内閣文庫	和書類
一三三七號	
六冊	
四架	

大正官文庫	和書門
一三三七號	
二九七	
五九	
六冊	

内閣文庫	番號	和 11337
	冊數	6 (2)
	函號	174 12



[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

北馬場 品川平宿の西横のり 里傍北^{（北馬場）}と云う昔は品川

の西宿^{（品川）}に馬場といふ十五百程ありしは此平宿なりなりし宿は

北馬場といふは品川宿の西宿なりし宿は

品川宿の西宿のり 品川宿の西宿のり 品川宿の西宿のり 六四一

品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり

品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり

品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり

品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり

品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり

品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり

品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり

品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり

品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり

品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり

品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり 品川宿のり

大井村へうつる事
引の面であらうに
合したる事あり
その事あり
よき事あり

大井村へうつる事
引の面であらうに
合したる事あり
その事あり
よき事あり

○河津、有海あり。海に...
大井村

まじくはあやみの...
大井村

○寺福、有海あり。海に...
大井村

○藤田、有海あり。海に...
大井村

○養老、有海あり。海に...
大井村

○車夫、有海あり。海に...
大井村

○福井、有海あり。海に...
大井村

○月、有海あり。海に...
大井村

○本、有海あり。海に...
大井村

○取、有海あり。海に...
大井村

○平、有海あり。海に...
大井村

○山、有海あり。海に...
大井村

○村、有海あり。海に...
大井村

○宮、有海あり。海に...
大井村

大井村へうつる事
...
...
...

...
...
...

河津有...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

大井村へうつりしものもさうさきかへり上りしもの身代のあらはるるなり

品は物類跡えはるるものなり今に義元の後裔助川とて
たけなほのついでに
河津有海ありとて河津の事と云ふなり
たけなほのついでに
まじりてはるるものなり河津の事と云ふなり
たけなほのついでに
あつてはるるものなり河津の事と云ふなり
たけなほのついでに

○ 福吉 新吉ありてはるるものなり河津の事と云ふなり
たけなほのついでに
○ 藤原は神刀 日本 河津有海ありとて河津の事と云ふなり
たけなほのついでに

○ 養子あり 北河津にありてはるるものなり河津の事と云ふなり
たけなほのついでに
○ 正徳あり 北河津の事と云ふなり河津の事と云ふなり
たけなほのついでに

○ 東光の事あり 河津の事と云ふなり河津の事と云ふなり
たけなほのついでに
○ 福吉の事あり 河津の事と云ふなり河津の事と云ふなり
たけなほのついでに
寺領十石あり

○ 本吉あり 河津の事と云ふなり河津の事と云ふなり
たけなほのついでに
○ 河津あり 河津の事と云ふなり河津の事と云ふなり
たけなほのついでに
○ 河津あり 河津の事と云ふなり河津の事と云ふなり
たけなほのついでに
○ 河津あり 河津の事と云ふなり河津の事と云ふなり
たけなほのついでに

○ 河津あり 河津の事と云ふなり河津の事と云ふなり
たけなほのついでに
○ 河津あり 河津の事と云ふなり河津の事と云ふなり
たけなほのついでに
○ 河津あり 河津の事と云ふなり河津の事と云ふなり
たけなほのついでに
○ 河津あり 河津の事と云ふなり河津の事と云ふなり
たけなほのついでに

○^{專心}妙蓮寺 日蓮日蓮寺より妙蓮寺に遷す。日蓮の御日付に

○^{揚雲}天龍寺 日本北の隅にあり 此の禪宗より一ヶ所 隆州大正寺より
隆州一ヶ所の禪宗より 茶臼新堂をもちて 隆州一ヶ所の禪宗より 隆州の禪宗より
隆州一ヶ所の禪宗より 隆州一ヶ所の禪宗より 隆州一ヶ所の禪宗より 隆州一ヶ所の禪宗より
隆州一ヶ所の禪宗より 隆州一ヶ所の禪宗より 隆州一ヶ所の禪宗より 隆州一ヶ所の禪宗より
隆州一ヶ所の禪宗より 隆州一ヶ所の禪宗より 隆州一ヶ所の禪宗より 隆州一ヶ所の禪宗より

○^{瑞雲}大義寺 日本南の角にあり 隆州風禪林

三門新造

隆州風禪林 隆州

隆州一ヶ所 隆州一ヶ所

隆州一ヶ所

長生寺

隆州一ヶ所

隆州一ヶ所

隆州一ヶ所

隆州一ヶ所

隆州一ヶ所

隆州一ヶ所 隆州一ヶ所 隆州一ヶ所

隆州一ヶ所

隆州一ヶ所 隆州一ヶ所

隆州一ヶ所

中華南海神

隆州一ヶ所 隆州一ヶ所 隆州一ヶ所

隆州一ヶ所

隆州一ヶ所 隆州一ヶ所 隆州一ヶ所

隆州一ヶ所 隆州一ヶ所 隆州一ヶ所

お尋ね申す中はに在りませぬの事、此の事、
ひらきとせしむるに、此の事、

。浄蓮寺 大井五郎

。正徳寺 大井五郎

。はまの寺 大井五郎

正徳寺 大井五郎

八日午後八時

。荒瀬寺 大井五郎

。海上寺 大井五郎

。廣澤寺 大井五郎

の事、此の事、

。知徳寺 大井五郎

。行二 大井五郎

。孝子 知徳寺

。嚴正寺 大井五郎

。は田寺 大井五郎

。報徳寺 大井五郎

。浄蓮寺 大井五郎

。浄蓮寺 大井五郎

。浄蓮寺 大井五郎

。浄蓮寺 大井五郎

。浄蓮寺 大井五郎

。浄蓮寺 大井五郎

。浄蓮寺 大井五郎

。浄蓮寺 大井五郎

。浄蓮寺 大井五郎

○ 家道衰微 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも
○ 天年 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも
○ 日 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも
○ 平 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも
○ 不 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも
○ 大 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも
○ 各 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも
○ 出 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも

○ 天 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも
○ 高 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも
○ 手 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも

○ 後 大昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも

○ 百 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも
○ ち 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも
○ 出 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも
○ 各 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも

○ 入 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも

○ 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも

○ 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも

○ 昔もかしこも

○ 金 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも
○ 自 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも
○ 馬 昔もかしこも 昔もかしこも 昔もかしこも

皇代の御事
神代卷の御事
神代卷の御事
神代卷の御事

皇代御事
神代卷の御事

皇代御事
神代卷の御事

皇代御事
神代卷の御事

皇代御事
神代卷の御事

皇代御事
神代卷の御事

皇代御事
神代卷の御事

皇代御事
神代卷の御事

皇代御事
神代卷の御事

皇代御事
神代卷の御事

皇代御事
神代卷の御事

皇代御事
神代卷の御事

皇代御事
神代卷の御事

皇代御事
神代卷の御事

行保 定郡に...
 三平二月時正日とあり

上田おち揚平傳は日郡...
 車の上より...
 味のまじり...

茶の湯...
 内中...

願以此功德 普及於一切 施主上田能登守海朝臣朝直入道幸徳齋院宗朝

南無妙法蓮華經

真讀一千部善願成就の銘文

我等與衆生 比皆共成佛道 于時之龜二年大歲拜節月時正中日共之

青島碑 石山領羽尾村より...
 の城...
 石山領羽尾村...

十三本墓 市末村二の...

草陀天宮 宿衛郡上...
 鎮守...

宿衛郡...
 宿衛郡...

福も...
 福も...

本田...
 本田...

本田...
 本田...

度の耶ま入高上... 伊の御難降神降

伊の御難降神降... 伊降村なる者

伊降村なる者... 伊降村なる者

伊降村なる者... 伊降村なる者

伊降村なる者... 伊降村なる者

伊降村なる者... 伊降村なる者

伊降村なる者... 伊降村なる者

東... 西... 南... 北...

駒村

駒村は... 駒村は... 駒村は...

駒村は... 駒村は...

駒村は... 駒村は...

駒村は...

駒村は... 駒村は...

駒村は... 駒村は...

駒村は... 駒村は...

駒村は... 駒村は...

駒村は... 駒村は...

駒村は... 駒村は...

Handwritten notes at the top of the right page, including the word "Koyun" and other illegible characters.

Main handwritten text on the right page, written in a cursive style. It appears to be a list or a series of entries, possibly related to the "Koyun" mentioned in the notes above.

Handwritten notes at the top of the left page, including the word "Koyun" and other illegible characters.

Main handwritten text on the left page, continuing the list or entries from the right page. The handwriting is consistent with the right page.

Handwritten Japanese text, likely a list or account of items. Includes characters like "事", "の", "と", "り", "は", "り".

Handwritten Japanese text, possibly a section header or introductory note. Includes characters like "事", "は", "り", "の", "は".

Handwritten Japanese text, possibly a section header or introductory note. Includes characters like "事", "は", "り", "の", "は".

Handwritten Japanese text, possibly a section header or introductory note. Includes characters like "事", "は", "り", "の", "は".

Handwritten Japanese text, possibly a section header or introductory note. Includes characters like "事", "は", "り", "の", "は".

Handwritten Japanese text, possibly a section header or introductory note. Includes characters like "事", "は", "り", "の", "は".

Handwritten Japanese text, possibly a section header or introductory note. Includes characters like "事", "は", "り", "の", "は".

Handwritten text at the top of the right page, possibly bleed-through or a header.

Handwritten text on the right page, starting with 'この中...'. The text is written in a cursive style.

Handwritten text on the right page, continuing from the previous section. It includes several lines of text.

Handwritten text at the top of the left page, possibly bleed-through or a header.

Handwritten text on the left page, starting with 'この中...'. The text is written in a cursive style.

Handwritten text on the left page, continuing from the previous section. It includes several lines of text.

Handwritten text at the top of the right page, possibly a title or header.

Handwritten text on the right side of the right page, continuing the main text.

Main body of handwritten text on the right page, written in a cursive style.

Handwritten text on the left side of the right page, possibly a separate entry or note.

Handwritten text on the right side of the left page, continuing the main text.

Handwritten text on the left side of the left page, possibly a separate entry or note.

Handwritten text on the right side of the left page, continuing the main text.

Main body of handwritten text on the left page, written in a cursive style.

Small handwritten mark or characters on the left page.

中夜 申。...

相置とに申す。...

...

...

...

盗入社新の...

...

...

神奈川 野中地谷 西所 中所 九番 十番 兼所 新所

...

...

...

...

...

...

...

はまの善日庵寺 には元島川卒支寺も新居あり

甲子年中老日寺より入 郡身は日郡の同司も

九の竜宮 山崎の大木神あり 且山崎の村あり 其の大神と云ふ

大井二座沼の池 天守の沼の寺 禪宇も種はきま大井卒と云ふ 花海中と云ふ

也 又 匠の 一 種あり

雲石の情けはきま 禪宇田の天養と云ふ卒と云ふ 其の用と云ふ

大木寺

高むいし鐘の寺 禪宇の卒と云ふ卒と云ふ 其の用と云ふ

世宗寺 真言宗の卒と云ふ

高むいし鐘の寺

宿の 兼沖の 卒と云ふ 其の用と云ふ

安土寺 天口 兼 水川 野上 八階中 雲海寺 野上 兼 長行寺 天口 兼 長行寺

長行寺 一にしし 宿の卒と云ふ

はまの親 子らの名を云ふ 其の用と云ふ

宿の利 者あり 宿の 兼國の卒と云ふ

和中華 兼長春の卒と云ふ 其の用と云ふ

宿の利

女まね 大木寺より 宿の卒と云ふ

宿の利 兼國の卒と云ふ

世田谷 大木 北沢 宿の卒と云ふ

野山 日下 宿の卒と云ふ 合村 宿の卒と云ふ

宿の利

世宗寺 客元庵 上は村 真言宗の卒と云ふ 宿の卒と云ふ

六十七 周二圍 ありし 其の用と云ふ

世田谷 出現村 兼師 兼一 行 兼一 宿の卒と云ふ

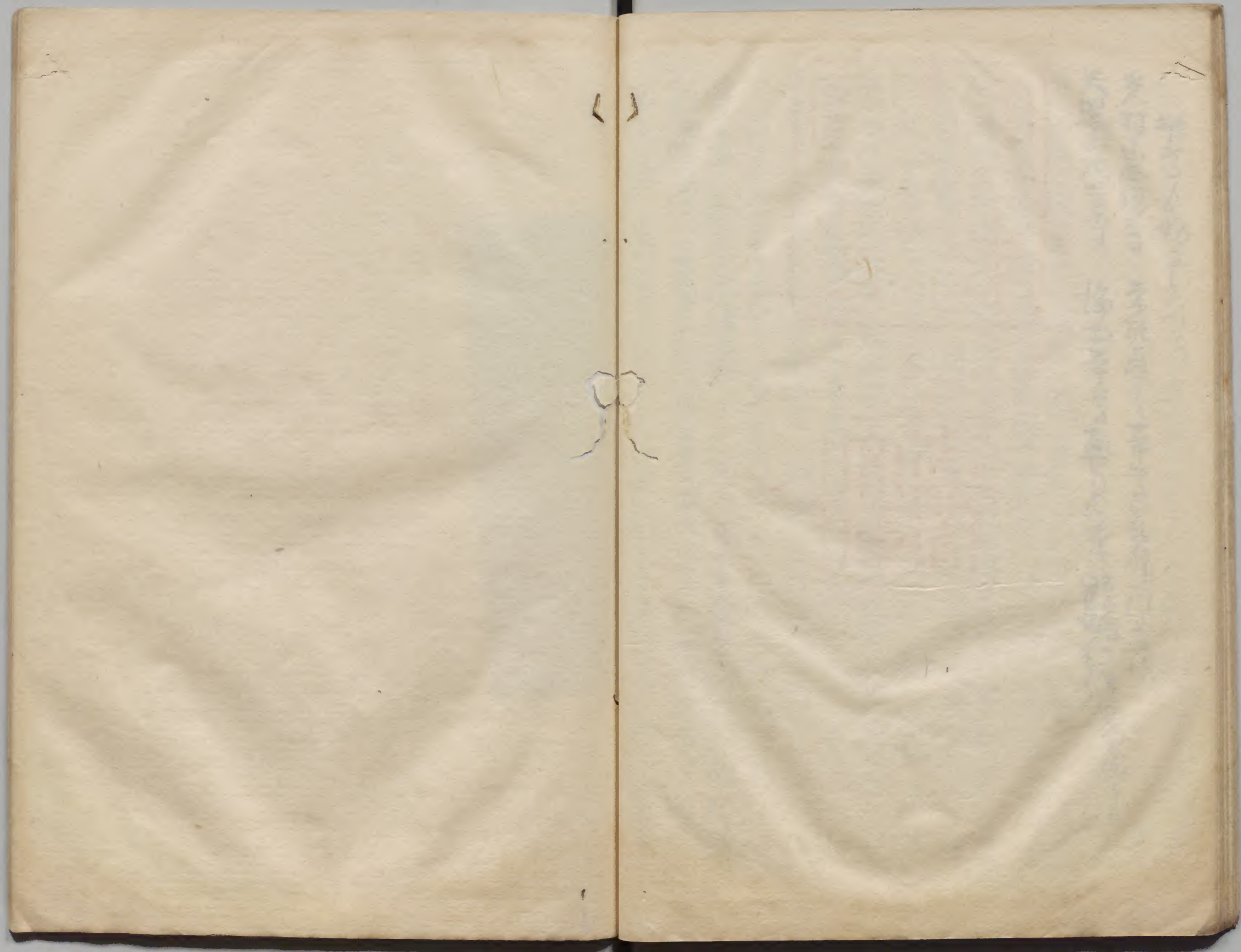
宿の利 兼國の卒と云ふ

宿の利 兼國の卒と云ふ

宿の利 兼國の卒と云ふ

抄る公物しんう
光村の西福寺 手紙直して平寺の文庫の行書
天竺の大意寺 浄土寺の朝日寺 宇治の寺





Vertical text on the right page, likely bleed-through from the reverse side. The text is faint and difficult to read, but appears to be in Japanese characters.

